

# Company Profile

ありふれた、かけがえのない毎日へ。



# Life is Beautiful.

明日を今日より、明るい日に。

それが、私たちギリアド・サイエンシズの思いです。

肝疾患、がんに代表されるような重篤な疾患。

それらに対する治療法や製品の開発に取り組むことで、  
かけがえのない日常を取り戻すサポートをしています。

健康的な毎日を過ごす。その大切さに気づき。それを守りたい。

そのためには、まだまだできることがたくさんあると信じて。

いつも前向きに、そして真摯に。

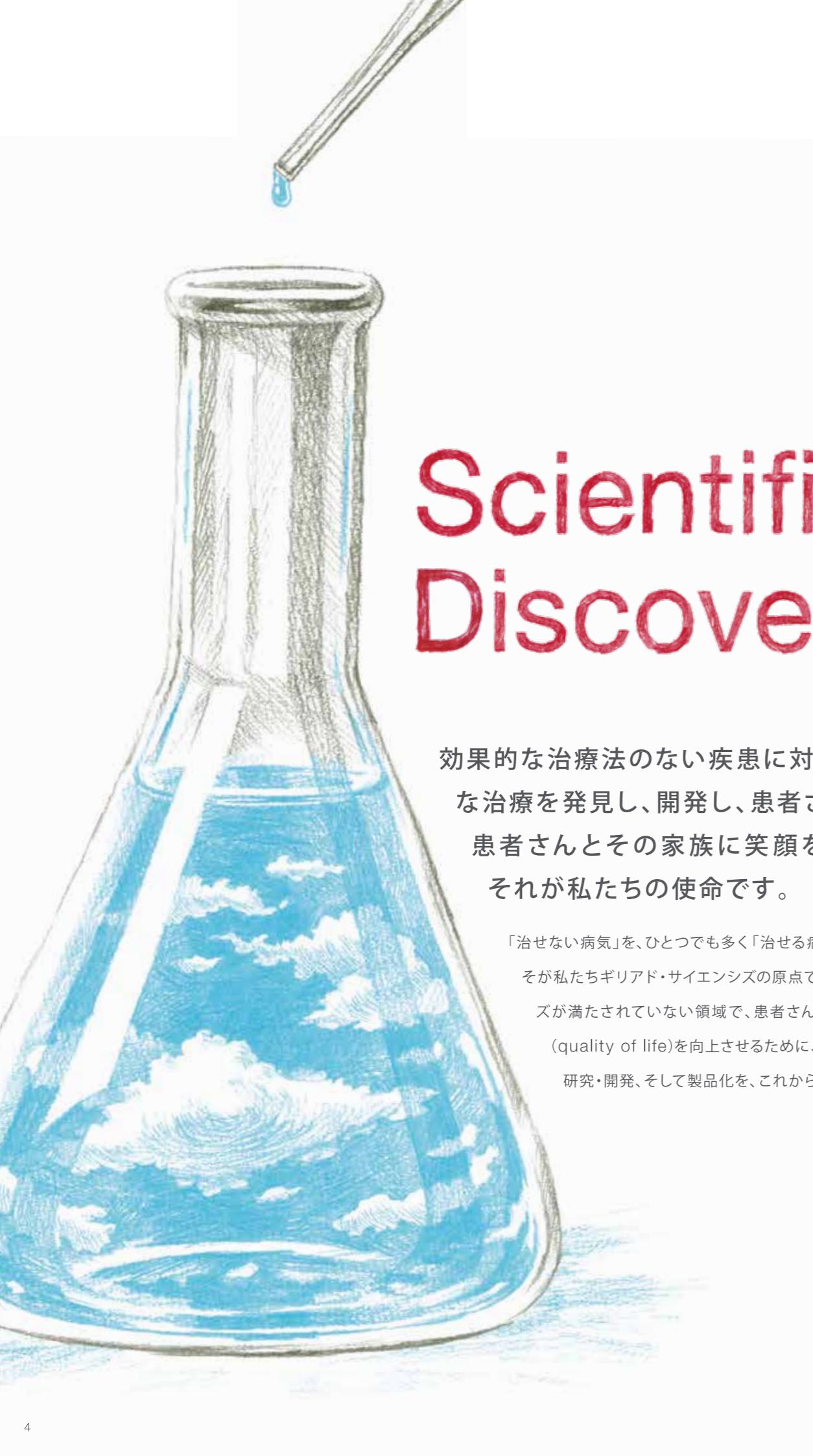
私たちの挑戦は、ここ日本でもつづきます。

この国に根づき、もっとたくさんの命とその日々に、  
ずっとずっと寄り添っていきたい。

私たちは、ギリアド・サイエンシズです。

ありふれた、かけがえのない毎日へ。





# Scientific Discovery

効果的な治療法のない疾患に対する革新的な治療を発見し、開発し、患者さんに届け、患者さんとその家族に笑顔をもたらす。それが私たちの使命です。

「治せない病気」を、ひとつでも多く「治せる病気」に。その思いこそが私たちギリアド・サイエンシズの原点です。いまだ医療ニーズが満たされていない領域で、患者さんの命を助け、QOL (quality of life)を向上させるために、最先端の治療法の研究・開発、そして製品化を、これからも続けていきます。

## HIV/エイズをはじめ、さまざまな領域で革新的な治療薬を届けてきました。

私たちは生命に関わる疾病に対する革新的な治療薬の発見・開発・提供を目的に、世界中から12,000名\*以上を採用し、HIV/エイズ、肝疾患、がん、炎症性疾患および重篤な呼吸器系・循環器系疾患などのさまざまな領域で挑戦を続けています。生命に関わる深刻な疾患であったHIV/エイズの領域では抗レトロウイルス薬の開発に30年近くにわたって向き合い、今では管理可能な慢性疾患へと変えることができました。また、1日1回1錠の服薬で済む治療法を確立し、患者さんの負担軽減も実現しました。

\*2020年現在



## いまだ満たされていない疾患領域へ。 私たちの挑戦はこれからも続きます。

私たちが日本でまず注力しているのが肝臓疾患領域。医療ニーズが満たされていなかったC型肝炎を撲滅するために、日々取り組み、今では治癒を目指せるようになりました。また、日本のC型肝炎の患者さんは、ジェノタイプ1型・2型がほとんどを占めると言われています。これらの患者さんへの治療法開発はもちろんのこと、私たちは医療ニーズが満たされていなかったジェノタイプ3～6型の患者さんともきちんと向き合いたい。その思いから、すべての型のジェノタイプに対応する治療法を確立し、お届けしています。



## 革新的な治療薬の提供を支える、 日本流の厳しい品質管理基準。

治療薬の研究・開発はもちろん大切ですが、商品化に際して品質をより高く保つことも重要。アイルランド・コークにある製造施設では製造、品質管理などが高い基準で行われることはもちろん、環境面での取り組みも認められて2016年のアイルランド国内施設管理賞の年間インハウス管理チームを受賞しています。また、日本の厳しい品質基準に対応するために新しい白衣の導入やフロアの清潔さを保つフロアマネジメントを導入。それにより、これまで以上に高いレベルの品質で生産できるようになりました。



# Access to Treatment for All

治療を必要とする  
世界中の人々のもとに、  
適切に治療薬が  
届くように。

たとえば、インフラ、クリニックなどの建設を行っている開発途上国や団体に治療薬を提供している医薬品メーカーへの支援。たとえば、疾患の治療をもっとも身近にするための啓発活動。患者さんがいついかなる時も治療を受けられるよう、私たちはあらゆる支援を行っています。



製品特許が切れる前から生産権利を付与し、後発医薬品の早期提供を実現。

開発途上国で、HIV感染症、B型肝炎およびC型肝炎に対する治療を促進するため、複数の後発医薬品メーカーと自発的ライセンス契約を締結し、それにより、これらの疾患の治療薬について、およびC型肝炎の治療薬について、高品質・低価格の後発医薬品を生産する権利を付与しています。また、世界で初めて「The Medicines Patent Pool\*」と契約を締結することで、開発途上国の人々がHIV感染症治療薬およびC型肝炎治療薬入手しやすい環境作りを推進しています。さらには、インドで11の後発医薬品メーカーとライセンス契約を結び、C型肝炎治療薬の後発医薬品を開発途上国101ヵ国で提供することを認めました。

\* HIV感染症、C型肝炎、結核の治療薬を入手（アクセス）しやすくすることで、開発途上国でのこれらの疾患の治療を促進し、治療法の発展を推し進める国際NGO

治療により近い形での疾患啓発を通して、C型肝炎の治癒をもっと身近に。

私たちは「肝炎撲滅」という掛け声のもと、C型肝炎のない明日をめざしてさまざまな啓発活動を行っています。たとえば、市民公開講座を全国各地で開催しており、2015年からこれまで50回以上開催し、延べ約6,000人（2018年末時点）の方にご参加いただき、肝炎についての知識向上に貢献しました。医療機関に対する取り組みだけでなく、一人でも多くの患者さんに直接働きかけることで疾患・治療に対する啓発活動を行っています。



地域組織と連携した  
HIV/エイズと戦う包括的な支援活動を展開。

私たちは、米国南部でのHIV/エイズ問題に取り組む地域組織と連携し、包括的なサポート支援プログラム「COMPASS Initiative」を実施しています。米国南部では、HIV/エイズが流行しており、米国における2017年新規HIV感染例の52%は南部での発生事例でした。地域に根差したさまざまな対策が求められる中、HIV/エイズ問題に取り組む地域組織への「人材育成と情報共有」、当事者の「心と体のケア」、「偏見や差別の解消に向けた啓発活動」の3つのアプローチを展開し、地域のニーズに特化した包括的な支援を行っています。HIV/エイズに関する社会意識の変化をうながす長い支援活動です。



# Partnership & Collaboration

健康問題を社会で協力しながら取組み、  
挑み続けます。

健康問題の解決やQOL(quality of life)の向上は、私たちだけの力で実現  
できるものではありません。だから私たちは、学術機関、医療提供者、  
地域社会などへの援助を行うことで、あらゆる人々が協力し、あら  
ゆる側面から課題を解決する環境づくりを進めています。



医学の進歩を支えるための支援プログラムや  
アワードを実施しています。

ギリアドでは、肝疾患分野における基礎研究と臨床研究を支援する「Research Scholars Program」や、学術組織や団体に助成金を支給する「ギリアド研究助成プログラム」、優秀な研究成果を表彰する日本肝臓学会の冠AWARD「Gilead Sciences Award」などを実施。肝炎に携わる研究者の医療技術や疾患知識の向上に努めています。



患者さんの声に耳を傾け、社会的支援の輪を  
広げていくプロジェクトを実施しています。

患者さんの社会的支援の輪を広げるため、「ペイシェントアートコンテスト\*」を実施しています。2019年度はB型肝炎、C型肝炎の患者さんおよびHIV陽性者の方から「“自分”らしさ、広がる笑顔」をテーマに、写真もしくは絵画作品をご応募いただきました。受賞作品は広く皆様にご覧いただき、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染症に対する社会の理解を深めていただきました。

\*2017年から肝炎領域を対象に毎年開催しており、2019年からはHIV領域にも対象を拡大し、開催しています。



肝炎部門写真の部  
グランプリ  
『生きる』



HIV部門絵画の部  
グランプリ  
『笑顔レシピ』

各団体と連携した啓発活動や  
地域社会への貢献活動などさまざまな  
ボランティア活動に取り組んでいます。

私たちは、関連団体とともに積極的に予防・治療の啓発活動に取り組んでいます。2018年12月の世界エイズデーでは、エイズ予防財団などの団体と連携し、街頭で予防啓発グッズを配布し、検査受診を呼びかけるなど、HIV/エイズに関する正しい知識の啓発活動を行いました。また、ギリアドでは、世界中の社員が、それぞれに働く地域でボランティアに参加する「Week of SERVICE」を実施しています。日本では、社員が医療のみならず、教育、スポーツなどさまざまな分野の地域貢献活動に参加しています。



# GILEAD People

コア・バリューのもと、  
患者さんのために努力を続けています。

真摯(INTEGRITY)、インクルージョン(INCLUSION)、チームワーク(Teamwork)、卓越(EXCELLENCE)、責任(ACCOUNTABILITY)。この5つのコア・バリューを大切に守り育て、これを指針として全社員が行動しています。なぜなら、全社員が価値観を共有することが、患者さんや社会に対して最高の成果を生み出すことにつながるからです。



より働きやすい会社するために  
「G.フレックス」を導入

社員のワークライフバランスを図ることを目的に、オフサイトワークとフレックスタイムを利用した柔軟な働き方「G.フレックス」を導入しています。優れた仕事は場所を問わないという考え方のもと、互いに協力し合い、多様な働き方を見出すことは、人材開発とギリアドのコア・バリューの具現化にもつながります。



働く女性を支援するプロジェクト、  
「Women at Gilead」を実施。



多様性を尊重した企業するために、ギリアドでは働く女性を支援するためのプロジェクト「Women at Gilead」を実施しています。そのミッションは、女性の採用や能力開発、サポート、雇用継続を支えることです。男性を含む全ての社員が参加することができ、意見交換会やネットワーキング交流会、地域での奉仕活動など、女性にとって有益なプログラムや活動のコーディネートを行っています。





ギリアド・サイエンシズ株式会社

〒100-6616

東京都千代田区丸の内 1-9-2

グラントウキヨウサウスタワー 16F

TEL:03-6837-0055 FAX:03-5224-5270

[www.gilead.co.jp](http://www.gilead.co.jp)

KOH17HK0183PH

2020年3月作成